

沖繩  
辺野古

# 基地建設でなく 戦争させない努力を

岸田政権は、沖縄県名護市辺野古の海を埋め立て、強権的に米軍の新しい基地を建設しようとしています。9月の沖縄県知事選では、辺野古の基地建設反対、普天間基地の閉鎖・撤去を求める玉城デニー知事が圧倒的大差で再選されました。岸田政権は民意に従い、基地建設を中止すべきです。

## 普天間基地の運用停止と撤去こそ

辺野古の計画は、「世界一危険」と言われる宜野湾市・普天間基地の「負担軽減」を口実にしています。保育園や住宅地上空を夜間含めて低空飛行し、普天間基地所属機が事故を多発させても、日本政府は有効な手立てを取らずに放置する一方で、普天間基地の「代替」として辺野古の基地建設を強行しています。危険性除去のためには、米国政府に普天間基地の即時運用停止と撤去を求める以外にありません。

## 防衛とは無縁の計画

### —再び戦場にさせないために

辺野古の新基地は「日本防衛」とは無縁です。耐用年数100年とも言われ、普天間基地になかった新たな機能をも伴う一大軍事要塞化計画です。有事には、いくつもの不具合を抱え事故を繰り返すオスプレイを100機展開します。

有事になれば真っ先に標的にされるという懸念が沖縄で広がっています。日本が戦場となるとしたら、米中の軍事的対立に自衛隊が加わり、その反撃として在沖米軍や自衛隊基地が攻撃される事態です。沖縄を再び戦場にさせないために日本政府がすべきなのは、憲法9条の立場で外交に徹し、東アジアの対話の枠組み作りと非核化実現に力を注ぐことです。

## 普天間所属機の主な事故



- 2016年 ……………
- 12月 オスプレイが名護市沖合に墜落
- 2017年 ……………
- 6月 ヘリが久米島空港に緊急着陸
- 6月 オスプレイが伊江島補助飛行場に緊急着陸
- 6月 オスプレイが奄美空港に緊急着陸
- 8月 オスプレイがオーストラリア沖に墜落
- 8月 オスプレイが大分空港に緊急着陸
- 9月 オスプレイが新石垣空港に緊急着陸
- 10月 ヘリが東村の牧草地に不時着、炎上
- 12月 ヘリから宜野湾市の保育園に部品落下
- 12月 ヘリから宜野湾市の小学校に窓枠落下
- 2018年 ……………
- 1月 ヘリが読谷村の一般廃棄物最終処分場に不時着
- 1月 ヘリが渡名喜島のヘリポートに不時着
- 9月 ヘリが久米島空港に緊急着陸
- 2019年 ……………
- 4月 オスプレイが伊丹空港に緊急着陸
- 10月 ヘリ2機が旧種子島空港跡地に緊急着陸
- 2020年 ……………
- 2月 ヘリが鉄製戦車型の標的を読谷村沖に落下
- 2021年 ……………
- 4月 オスプレイが徳之島空港に緊急着陸
- 6月 ヘリが津堅島の畑に不時着
- 7月 渡名喜島沖でヘリからコンテナ落下
- 7月 ヘリが串間市で不時着
- 8月 オスプレイから部品落下(落下場所不明)
- 10月 ヘリが粟国空港に緊急着陸
- 11月 オスプレイから金属製の水筒が宜野湾市の民間地に落下
- 2022年 ……………
- 1/13 ヘリが渡名喜島のヘリポートに緊急着陸
- 3/29 オスプレイ2機が新石垣空港に緊急着陸、エンジンカバー落下
- 4/10 ヘリ4機が宮古空港に緊急着陸
- 6/18 ヘリが国頭村の牧草地に不時着
- 6/18 ヘリ3機が与論空港に緊急着陸
- 6/19 オスプレイが与論空港に緊急着陸
- 7/7 オスプレイが奄美空港に緊急着陸
- 11/17 オスプレイが与論空港に相次ぎ飛来、19日までに計7機着陸（「予防着陸」）

**辺野古新基地建設中止と普天間基地撤去を求める署名にご協力を！**

## 日本平和委員会

2022年12月発行

一人ひとりの平和の願いをもとに行動する平和NGOです

<http://j-peace.org/>

東京都港区芝1-4-9平和会館4階

TEL03-3451-6377 FAX03-3451-6277